

Toho プレミックスシリーズ

# Tohoモルタル

補修用

オリジナル包装パックの中で  
練り混ぜて塗り付けるだけ!!

周囲を汚さずすぐに  
補修用モルタルが作成可能

超低収縮・速硬型で補修作業に最適  
作業時間を大幅短縮



動画にて施工をより詳しくご覧頂けます



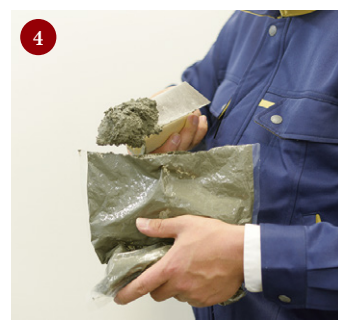
① 粉体部を上にして持ちます。



② 粉体部を強く握って  
粉体を水溶液に押し出します。



③ 袋ごとよく振って攪拌し  
全体が均一な硬さになるまで  
揉み込むように混ぜ合わせます。



④ パックの切り込み部をカットし  
コテでモルタルを取り出します。

## 特長

- ① 超低収縮性 材齢28日で0.01%程度の収縮率です。
- ② 速硬型 施工後3時間で10N/mm<sup>2</sup>程度の圧縮強度が得られます。
- ③ 作業性 軽量タイプで、1工程・最大厚み50mm程度まで施工可能です。
- ④ 防火性能 不燃材料認定を取得しています。

## 用途

○不陸調整 ○欠損部等の断面修復 等

## 適用下地

コンクリート、ALCパネル、コンクリートブロック

## 適用仕上げ

○塗装仕上、防水仕上、陶磁器タイル 等

## Tohoモルタル(補修用)の基本情報

仕様	組成	ポリマーセメントモルタル
	重量	830g/パック
	荷姿	10パック/ケース
	所要量	練り上り容量 約540cc/パック
	施工方法	コテ塗り



株式会社Toho

製造販売元

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-29-11  
TEL: 03-3553-2691 FAX: 03-3553-2785

取扱店

# 性能試験成績表

試験項目	試験結果	規格値	試験方法	
単位容積質量 (Kg/L)	1.69	—	—	
硬化時間(分)	70	1時間以上	NEXCO規格 「左官工法による 断面修復の性能照査」	
断面修復材料の外観(塗装無し)	異常なし	均一で、われ、はがれ、 ふくれのないこと		
硬化収縮性(%)	0.01	0.05%以下		
熱膨張性(/℃)	$1.5 \times 10^{-5}$	$20 \times 10^{-5}$ /℃以下		
コンクリートとの 付着性 (N/mm <sup>2</sup> )	湿潤時	2.6		1.5 N/mm <sup>2</sup> 以上
	耐アルカリ性試験後	2.0		
	温冷繰り返し試験後	2.0		
塗装塗膜との付着性(N/mm <sup>2</sup> )	1.1	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上		
圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	材齢3時間	11		補修設計で定めた 設計基準強度以上
	材齢1日	23		
	材齢7日	31		
	材齢28日	35		

## 施工上の注意

- Tohoモルタル補修用の塗り付け前に、モルタルの接着を阻害するコンクリートの脆弱部等を除去し、清掃・水湿し等必要な下地処理を行って下さい。
- 直射日光の当たる所、通風の激しい場所での施工はシート等で養生を行って下さい。
- Tohoモルタル補修用の塗り付け時は気温5℃以上を維持し、凍結防止等適切な養生を行って下さい。
- Tohoモルタル補修用は練り混ぜ後30分以内に使用して下さい。
- 直射日光及び5℃以下での保管は避けて下さい。

## 安全上の注意

- 取り扱う際は、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用して下さい。
- 取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄して下さい。
- 材料が目に入った場合はただちに水洗いをしてすみやかに医師の診断を受けて下さい。
- セメントのアルカリ分が皮膚の炎症をおこすおそれがありますので、かゆみや炎症等の症状のある場合は、すみやかに医師の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ医師の診断を受けて下さい。
- 漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので充分注意して下さい。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として処理して下さい。